

歯科材料 2 歯冠材料
管理医療機器 歯科メタルセラミック修復用陶材（70802000）
〔管理医療機器 歯科用陶材（70801000）〕
ヘラセラム

【禁忌・禁止】

＜適用対象（患者）＞
本材に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

名称	種類	形状
パウダー オペーク	OA1, OA2, OA3, OA3.5, OA4, OB1, OB2, OB3, OB4, OC1, OC2, OC3, OC4, OD2, OD3, OD4	粉末
ペースト オペーク	PO A1, PO A2, PO A3, PO A3.5, PO A4, PO B1, PO B2, PO B3, PO B4, PO C1, PO C2, PO C3, PO C4, PO D2, PO D3, PO D4	ペースト
ブリ オペーク	—	
NP ブライマー	—	
インテンシブ オペーク	ペースト パウダー	ブリーチ, ゴールド, ジンジバ
マージン HM	HM1, HM2, HM3, HM4, HM5, HM6, HM7	
マージン LM	LM1, LM2, LM3, LM4, LM5, LM6, LM7	
デンチン	DA1, DA2, DA3, DA3.5, DA4, DB1, DB2, DB3, DB4, DC1, DC2, DC3, DC4, DD2, DD3, DD4	
インサイザル	S1, S2, S3, S4	
トランスパ	クリアー, ホワイト, ブルー, T	
ジンジバ	G, G2, G3, G4, G5, G6, G7, G8	
コレクション	COR	
マメロン デンチン	MD1, MD2, MD3	
セカンダリー デンチン	SD1, SD2	
パリュウ	VL1, VL2, VL3, VL4	粉末
オパール インサイザル	OS1, OS2, OS3, OS4	
オパール トランスパ	OT1, OT2, OT5, OT10, OT Y, OTA, OT B, OT G, OT lee	
インクリーサー	INA1, INA2, INA3, INA3.5, INA4, IN B1, IN B2, IN B3, IN B4, IN C1, IN C2, IN C3, IN C4, IN D2, IN D3, IN D4, IN C カラメル, IN M マンゴー, IN O オレンジ, IN P ピーチ, IN S ソラリス, IN T タイガ	
エンハンサー	EHA, EHB, EHC, EH ブライト, EH ニュートラル, EH グレー	
マスク	MA ブライト, MA シヤドウ	
ブリーチ ペースト オペーク	PO BL1-2, PO BL3-4	ペースト
ブリーチ デンチン	D BL1, D BL2, D BL3, D BL4	
ブリーチ インサイザル	S BL, OS BL	
ブリーチ マージン HM	HM BL1-2, HM BL3-4	
ブリーチ マージン LM	LM BL1-2, LM BL3-4	粉末
ステイン ユニバーサル	パウダー ペースト	初付, スモーク, グレー, ボーラー, オシャン, ピンク, アボリ, コーン, カセット, カフル, マゴ, シナ, デラ, クラブ, アンブラ, カキ, マン, BS-A, BS-B, BS-C, EN パール, EN オパール, ジンジバ 7, ジンジバ 8
グレイズ ユニバーサル	パウダー ペースト	GLU パウダー GLU ペースト
オペーク リキッド	OL2	
ペースト オペーク リキッド	POL	
モデリング リキッド	ML, MLS	液体
マージン リキッド	SM	
ステイン リキッド ユニバーサル	SLU	
付属品		
インシュレーション	F	液体

成分：二酸化ケイ素、その他
原理：本材を加熱焼成することにより、機械的に強固なセラミックス焼結体を得る。

【使用目的又は効果】

本材は、歯科メタルセラミック修復物及び歯科用陶材製の修復物を作製するために用いるものである。

【使用方法等】

本材は、メタルセラミック修復用の金属（歯科メタルセラミック修復用貴金属材料又は歯科メタルセラミック修復用金属材料）又は歯科射出成型用セラミックスで作製されたコアフレームと併用します。粉末状のセラミックは、築盛前に練和用リキッド、又は蒸留水で練和して使用してください。なお、使用する各種セラミックの色調は、該当するセラミックのシェードガイドを基に選択してください。

1. 下地処理、及び焼付け
メタルセラミック修復用の金属（歯科メタルセラミック修復用貴金属材料又は歯科メタルセラミック修復用金属材料）で作製されたコアフレームにはオペーク材をペーストオペーク ブラシ等で塗布し、600℃で乾燥して 880℃（1 分間前後）でフレームに真空中で焼付けます。
歯科メタルセラミック修復用金属材料の場合、必要に応じてブリオペークを 980℃（10 分間前後）で、または NP ブライマーを 950℃（1 分間前後）でフレームに真空中で焼付けます。

2. 歯冠形態の築盛、及び焼成
デンチン、インサイザル、その他をモデリングブラシ等で歯冠形態に築盛し、必要に応じて各種セラミック材を適宜使用して最終的な歯冠形態に整え、600℃で乾燥して 790～870℃（1 分間前後）の温度で真空中で焼成します。歯冠形態の築盛を行う際、築盛したセラミックを作業模型から容易に分離させる必要がある場合には、予め作業模型にインシュレーションを模型面に塗布しておきます。

3. 形態調整、グレージング
焼成された歯冠外形を必要に応じて研削するなどして形態調整します。また、必要に応じてグレイズやステイン等をステインブラシ等で塗布し、歯冠の艶出しや色調調整を図るための焼成を 850℃（0.5～1 分間前後）の温度で大気中で行ってください。

【使用上の注意】

- 重要な基本的注意
- 1) 本材の研磨作業などの際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
- 2) 本材の切削、研磨作業などの際には、眼の損傷を防ぐために保護眼鏡などを使用すること。
- 3) 本材の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状が現れた場合は直ちに使用を中止し、専門医の診断を受けること。
- 4) 焼成前の本材（特にペースト、液体）が目や皮膚に付着しないように十分注意すること。目に入った場合は直ちに大量の流水で洗浄し、医師の診断を受けること。また、皮膚に付着した場合は大量の流水で洗浄すること。

【保管方法及び有効期間等】

【保管方法】
本材は、直射日光及び高温多湿を避けて、室温で保管すること。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：クルツァー ジャパン株式会社
住所：〒590-0982 大阪府堺市堺区海山町4-174
電話番号：03-5803-2151（代表）
製造業者：クルツァー社、ドイツ
Kulzer GmbH